

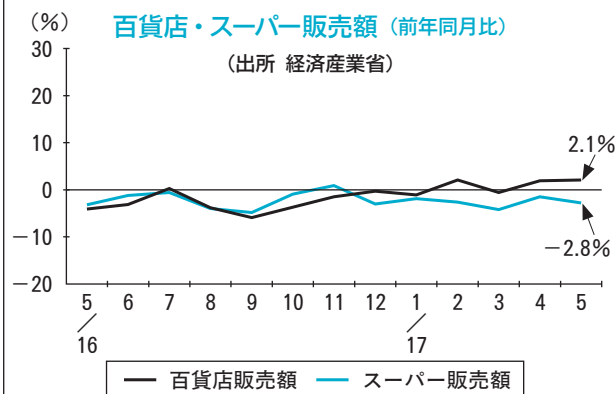


京都府経済の概況

このところ弱さがあるものの、緩やかな回復基調である

1

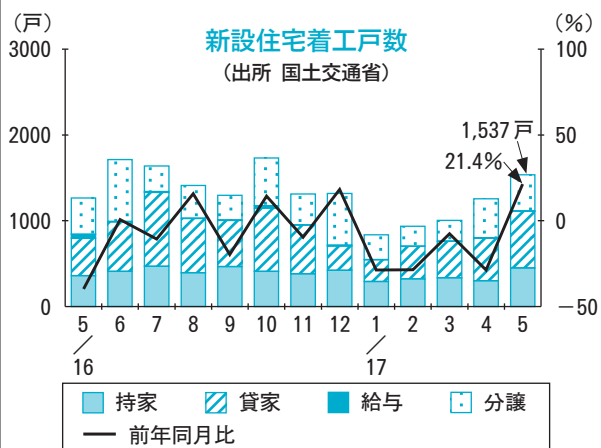
個人消費 (百貨店・スーパー販売額、速報値、全店ベース) 総販売額は前年同月比 2 か月ぶりの減少



- 5月の百貨店販売額は前年同月比2.1%増の182億92百万円で、2か月連続の増加。
- 5月のスーパー販売額は同2.8%減の208億57百万円で、6か月連続の減少。
- 百貨店・スーパーの総販売額では同0.5%減の391億49百万円で、2か月ぶりの減少。

2

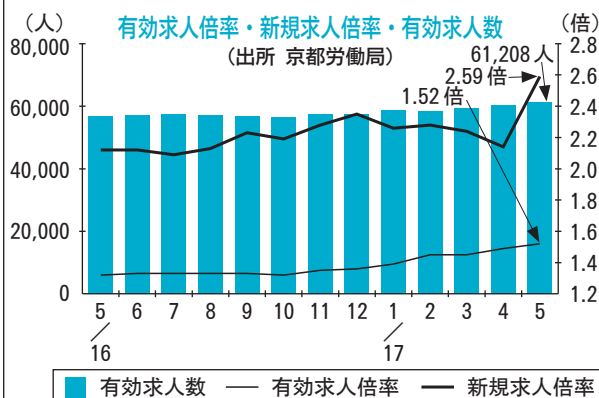
住宅着工 新設住宅着工戸数は前年同月比 5 か月ぶりの増加



- 5月の新設住宅着工戸数は前年同月比21.4%増の1,537戸となり、5か月ぶりの増加。
- 利用関係別にみると、持家は同25.3%増の451戸と、3か月ぶりの増加、貸家は同51.3%増の658戸と2か月ぶりの増加、分譲住宅は同横ばいの424戸となった。

3

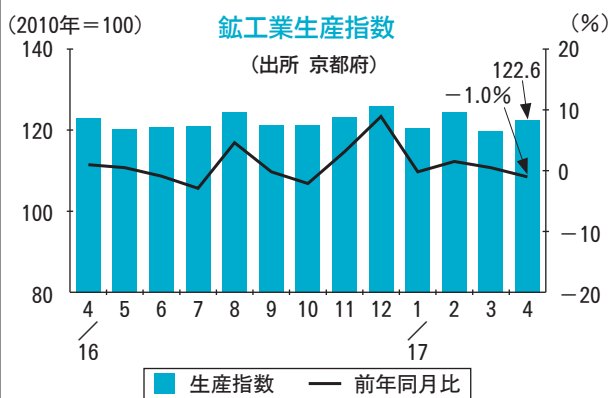
雇用情勢 有効求人倍率は前月比0.03ポイント上昇の1.52倍



- 5月の有効求人倍率(季調値)は、前月比0.03ポイント上昇の1.52倍となり、昭和48年5月の1.56倍以来の高水準を2か月連続で維持。前年同月比は0.20ポイント上昇。
- 新規求人倍率(季調値)は、前月比0.45ポイント上昇の2.59倍と3か月ぶりの上昇となった。前年同月比は0.47ポイント上昇。

4

生産活動 鉱工業生産指数は前月比 2 か月ぶりの上昇



- 4月の鉱工業生産指数(季調値、速報値)は、前月比2.5%上昇の122.6となり、2か月ぶりの上昇。原指数は前年同月比1.0%低下の118.2となり、3か月ぶりの低下。
- 業種別生産指数の動きをみると、輸送機械工業、電気・情報通信機械工業などの9業種が前月比上昇となる一方、電子部品・デバイス工業、はん用・生産用・業務用機械工業などの5業種が同低下。(2017年6月年間補正を実施)